

診断処方箋

岩手県本部

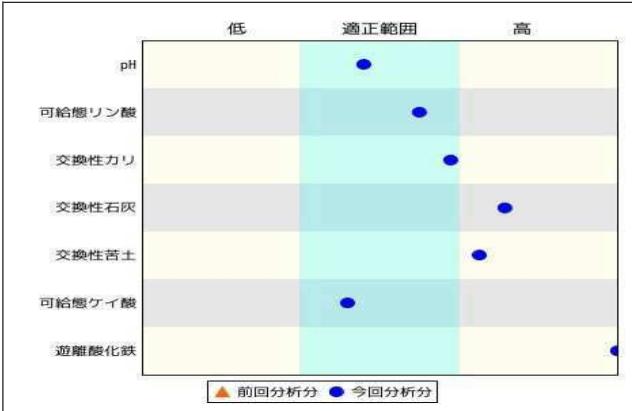
様

依頼先	広域土壤分析センター岩手	所属		受付日	2023/02/20
サンプルNo	7804	JA	JAいわて花巻	支店	北上地域営農グループ

■ 詳細情報

圃場		面積	10a	採土場所	才の羽々1	採土日	
作物	イネ	品種		栽培様式		作型	
土壤種類	非火山灰土壤	採土時期		作土深		農家コード	

■ 分析結果グラフ



■ 分析所見

- pHは適正です。
- 可給態リン酸は適正です。リン酸肥料は標準量(補給型)を施用します。
- 交換性加里は適正です。加里肥料は標準量(補給型)を施用します。
- 交換性石灰が多くなっています。
- 交換性苦土が多くなっています。
- 可給態ケイ酸は適正です。補給型施肥としてケイ酸を30kg/10a程度施用しましょう。
- 遊離酸化鉄が高くなっています。
- 石灰苦土比は適正です(5.1)。
- 苦土加里比は適正です(3.8)。

■ 分析結果

分析項目	単位	分析値	目標値	適正範囲	前回値
pH	-	5.7		5.5~6.0	
EC	mS/cm	0.07			
可給態リン酸	mg/100g	25.0		10.0~30.0	
交換性カリ	mg/100g	39.0		20.0~40.0	
交換性石灰	mg/100g	458 ▲高い		200.0~400.0	
交換性苦土	mg/100g	64.0 △やや高い		30.0~60.0	
可給態ケイ酸	mg/100g	18.0		15.0~25.0	
遊離酸化鉄	%	2.9 ▲高い		0.8~1.5	
石灰飽和度	*				
苦土飽和度	*				

分析項目	単位	分析値	目標値	適正範囲	前回値
加里飽和度	*				
塩基飽和度	*				
Ca/Mg 比		5.1			
Mg/K 比		3.8			

■ 土づくり肥料 目安施肥量

10aあたり(kg)	リン酸	石灰	苦土	加里	ケイ酸	鉄
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

■ 土づくり肥料と投入量 圃場あたり(kg)

肥料銘柄	重量	リン酸	石灰	苦土	加里	ケイ酸	鉄
合計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
過不足	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■ 土づくり肥料

■ 交換性石灰が高く苦土がやや高いことから、これらの成分を含む肥料と思われる過剰施用の傾向が見られます。
■ ケイ酸は、毎年元肥として(補給型施肥分:ケイ酸成分30kg程度/10a)必要ですので、鉄分(遊離酸化鉄)が高い場合は「ケイカル(粒状)」を100kg/10a程度施用しましょう。(分析所見を参照のこと)
■ 定期的に土壤診断を実施し、過不足している成分がないか確認しましょう。

診断処方箋

岩手県本部

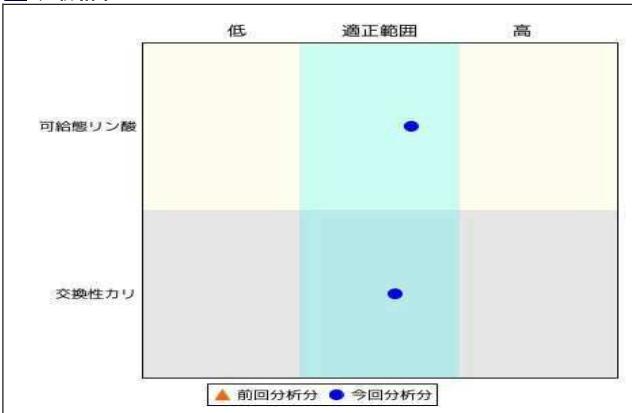
様

依頼先	広域土壤分析センター岩手	所属		受付日	2023/12/26
サンプルNo	7073	JA	JAいわて花巻	支店	北上地域営農グループ

■ 詳細情報

圃場		面積	10a	採土場所	才ノ羽々1
作物	イネ	品種	(PK非黒ボク土)	栽培様式	
土性		土壤種類	非火山灰土壤	作土深	農家コード

■ 分析結果グラフ



■ 分析所見

- 可給態リン酸は適正です。リン酸肥料は標準量(補給型)を施用します。
- 交換性カリは適正です。カリ肥料は標準量(補給型)を施用します。

■ 分析結果

分析項目	単位	分析値	目標値	適正範囲	前回値
可給態リン酸	mg/100g	24.0		10.0~30.0	
交換性カリ	mg/100g	32.0		20.0~40.0	
石灰飽和度		*			
苦土飽和度		*			
加里飽和度		*			
塩基飽和度		*			
Ca/Mg 比		*			
Mg/K 比		*			

分析項目	単位	分析値	目標値	適正範囲	前回値

■ 土づくり肥料 目安施肥量

	リン酸	石灰	苦土	加里	ケイ酸	鉄
10aあたり(kg)	0.0			0.0		

■ 特記事項

- ・作土深は10.00cmで計算しています。
- ・仮比重は1.00で計算しています。
- ・非火山灰土壤として計算しています。
- ・定期的に土壌診断を実施し、過不足している成分がないか確認しましょう。

■ 土づくり肥料と投入量 圃場あたり(kg)

肥料銘柄	重量	リン酸	石灰	苦土	加里	ケイ酸	鉄
合計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
過不足	0.0			0.0			

■ コメント

■ 土づくり肥料